



## 令和4年分 貿易概況（確々報）

## 東京港

輸出入ともに過去最大  
輸入超過も過去最大

輸出は 7兆4,699億円、前年比 15.0%増  
プラスチック、電気回路等の機器及び科学光学機器等が増加  
輸入は 15兆3,934億円、前年比 25.9%増  
衣類・同附属品、電算機類及び肉類・同調製品等が増加

## 成田空港

輸出入ともに過去最大  
輸入超過も過去最大

輸出は 15兆8,430億円、前年比 23.6%増  
半導体等製造装置、I C及び科学光学機器等が増加  
輸入は 20兆613億円、前年比 24.5%増  
医薬品、I C及び通信機等が増加

## 羽田空港

輸出は2年連続の増加、輸入は2年ぶりに減少  
輸入超過は13年連続

輸出は 3,667億円、前年比 37.3%増  
再輸出品、科学光学機器及び半導体等製造装置等が増加  
輸入は 5,266億円、前年比 20.2%減  
航空機類、科学光学機器及び医薬品等が減少

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
東京港	74,699	15.0% 2年連続の増加	7.6%	153,934	25.9% 2年連続の増加	13.0%	▲79,235 輸入超過は22年連続
成田空港	158,430	23.6% 2年連続の増加	16.1%	200,613	24.5% 2年連続の増加	17.0%	▲42,183 輸入超過は12年連続
羽田空港	3,667	37.3% 2年連続の増加	0.4%	5,266	▲20.2% 2年ぶりに減少	0.4%	▲1,598 輸入超過は13年連続
管内	239,059	20.7% 2年連続の増加	24.4%	372,915	25.1% 2年連続の増加	31.6%	▲133,856 輸入超過は22年連続
全国	981,750	18.2% 2年連続の増加	100.0%	1,181,410	39.2% 2年連続の増加	100.0%	▲199,660 輸入超過は2年連続

為替レート：税関長公示レートの平均値  
令和4年分

米ドル換算

130.77円/米ドル

令和3年：109.41円/米ドルと比べ19.5%の円安

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。  
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、  
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、  
羽田空港（羽田税関支署）  
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、  
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。  
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 03-3599-6385）  
3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

## ●東京税関管内 令和4年確々報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	20,063	20.2	8.4
主 要 品 目 2	科学光学機器	10,957	23.8	4.6
主 要 品 目 3	IC	7,585	28.1	3.2

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	20,063	20.2	8.4	米国
増 加 2 位	科学光学機器	10,957	23.8	4.6	米国
増 加 3 位	IC	7,585	28.1	3.2	中国
減 少 1 位	自動車用等の電気機器	392	-25.6	0.2	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	44,835	2年連続の増加	19.6	半導体等製造装置
対E U(注3)	24,528	2年連続の増加	24.0	半導体等製造装置
対アジア	151,979	2年連続の増加	20.0	IC
対中国(注4)	68,780	3年連続の増加	11.3	
対ASEAN(注5)	38,765	2年連続の増加	25.8	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	38,539	39.0	10.3
主 要 品 目 2	IC	30,997	52.0	8.3
主 要 品 目 3	通信機	29,390	19.7	7.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	38,539	39.0	10.3	米国
増 加 2 位	IC	30,997	52.0	8.3	台湾
増 加 3 位	通信機	29,390	19.7	7.9	中国
減 少 1 位	航空機類	2,438	-39.5	0.7	フランス

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	51,834	2年連続の増加	25.4	医薬品	-6,998
対E U(注3)	60,302	2年連続の増加	23.2	医薬品	-35,774
対アジア	210,783	2年連続の増加	26.2	通信機	-58,804
対中国(注4)	109,775	2年連続の増加	20.2		-40,995
対ASEAN(注5)	54,745	2年連続の増加	29.1		-15,979

## ●東京港 令和4年確々報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	5,116	3.7	6.8
主 要 品 目 2	プラスチック	3,712	20.0	5.0
主 要 品 目 3	電算機類の部分品	3,342	15.2	4.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	プラスチック	3,712	20.0	5.0	米国
増 加 2 位	電気回路等の機器	2,609	31.1	3.5	中国
増 加 3 位	科学光学機器	1,914	33.1	2.6	米国
減 少 1 位	電気計測機器	1,826	-8.3	2.4	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	16,929	2年連続の増加	8.5	農業用機械
対E U(注3)	8,889	2年連続の増加	27.8	半導体等製造装置
対アジア	43,134	2年連続の増加	13.0	電気回路等の機器
対中国(注4)	20,188	3年連続の増加	4.9	
対ASEAN(注5)	12,541	2年連続の増加	24.1	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	11,542	26.3	7.5
主 要 品 目 2	電算機類	8,368	29.7	5.4
主 要 品 目 3	肉類・同調製品	6,849	29.4	4.4

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	衣類・同附属品	11,542	26.3	7.5	中国
増 加 2 位	電算機類	8,368	29.7	5.4	中国
増 加 3 位	肉類・同調製品	6,849	29.4	4.4	米国
減 少 1 位	非鉄金属	2,272	-3.6	1.5	韓国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	14,587	2年連続の増加	25.1	肉類・同調製品	2,342
対E U(注3)	16,963	2年連続の増加	34.7	たばこ	-8,073
対アジア	108,134	2年連続の増加	25.5	電算機類	-65,000
対中国(注4)	61,511	2年連続の増加	25.2		-41,324
対ASEAN(注5)	28,482	2年連続の増加	31.7		-15,941

## ●成田空港 令和4年確々報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	14,869	27.0	9.4
主 要 品 目 2	科学光学機器	8,902	20.5	5.6
主 要 品 目 3	IC	6,543	30.2	4.1

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	14,869	27.0	9.4	米国
増 加 2 位	IC	6,543	30.2	4.1	中国
増 加 3 位	科学光学機器	8,902	20.5	5.6	米国
減 少 1 位	電算機類の部分品	977	-26.5	0.6	オランダ

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	26,670	2年連続の増加	28.1	半導体等製造装置
対E U(注3)	15,165	2年連続の増加	21.9	科学光学機器
対アジア	105,030	3年連続の増加	23.1	IC
対中国(注4)	46,940	3年連続の増加	14.1	
対ASEAN(注5)	24,972	2年連続の増加	26.4	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	35,828	39.9	17.9
主 要 品 目 2	通信機	26,307	18.5	13.1
主 要 品 目 3	IC	24,130	65.7	12.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	35,828	39.9	17.9	米国
増 加 2 位	IC	24,130	65.7	12.0	台湾
増 加 3 位	通信機	26,307	18.5	13.1	中国
減 少 1 位	航空機類	1,158	-16.8	0.6	フランス

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	35,715	2年連続の増加	30.7	医薬品	-9,045
対E U(注3)	40,633	2年連続の増加	25.5	医薬品	-25,468
対アジア	95,931	3年連続の増加	25.9	通信機	9,098
対中国(注4)	45,519	3年連続の増加	14.4		1,421
対ASEAN(注5)	22,998	3年連続の増加	20.5		1,974

## ●羽田空港 令和4年確々報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	2,235	49.6	61.0
主 要 品 目 2	医薬品	527	4.6	14.4
主 要 品 目 3	科学光学機器	125	13.6倍	3.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	再輸出品	2,235	49.6	61.0	中国
増 加 2 位	科学光学機器	125	13.6倍	3.4	中国
増 加 3 位	半導体等製造装置	51	86.9	1.4	米国
減 少 1 位	プラスチック	22	-33.0	0.6	英国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,139	4年連続の増加	17.4	医薬品
対E U(注3)	378	3年連続の増加	41.5	再輸出品
対アジア	1,900	5年ぶりに増加	48.2	再輸出品
対中国(注4)	1,124	2年連続の増加	44.5	
対ASEAN(注5)	628	5年ぶりに増加	63.3	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	1,052	-57.5	20.0
主 要 品 目 2	科学光学機器	726	-14.1	13.8
主 要 品 目 3	バッグ類	625	10.4	11.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	航空機類	1,052	-57.5	20.0	フランス
減 少 2 位	科学光学機器	726	-14.1	13.8	アイルランド
減 少 3 位	医薬品	365	-20.3	6.9	米国
増 加 1 位	IC	369	69.4	7.0	シンガポール

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,107	2年ぶりに減少	-20.9	航空機類	32
対E U(注3)	2,549	2年ぶりに減少	-33.4	航空機類	-2,172
対アジア	868	3年ぶりに増加	16.8	通信機	1,032
対中国(注4)	70	3年連続の減少	-36.5		1,054
対ASEAN(注5)	700	3年ぶりに増加	23.5		-72

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵便出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。